

# 世界における木材貿易の流れ

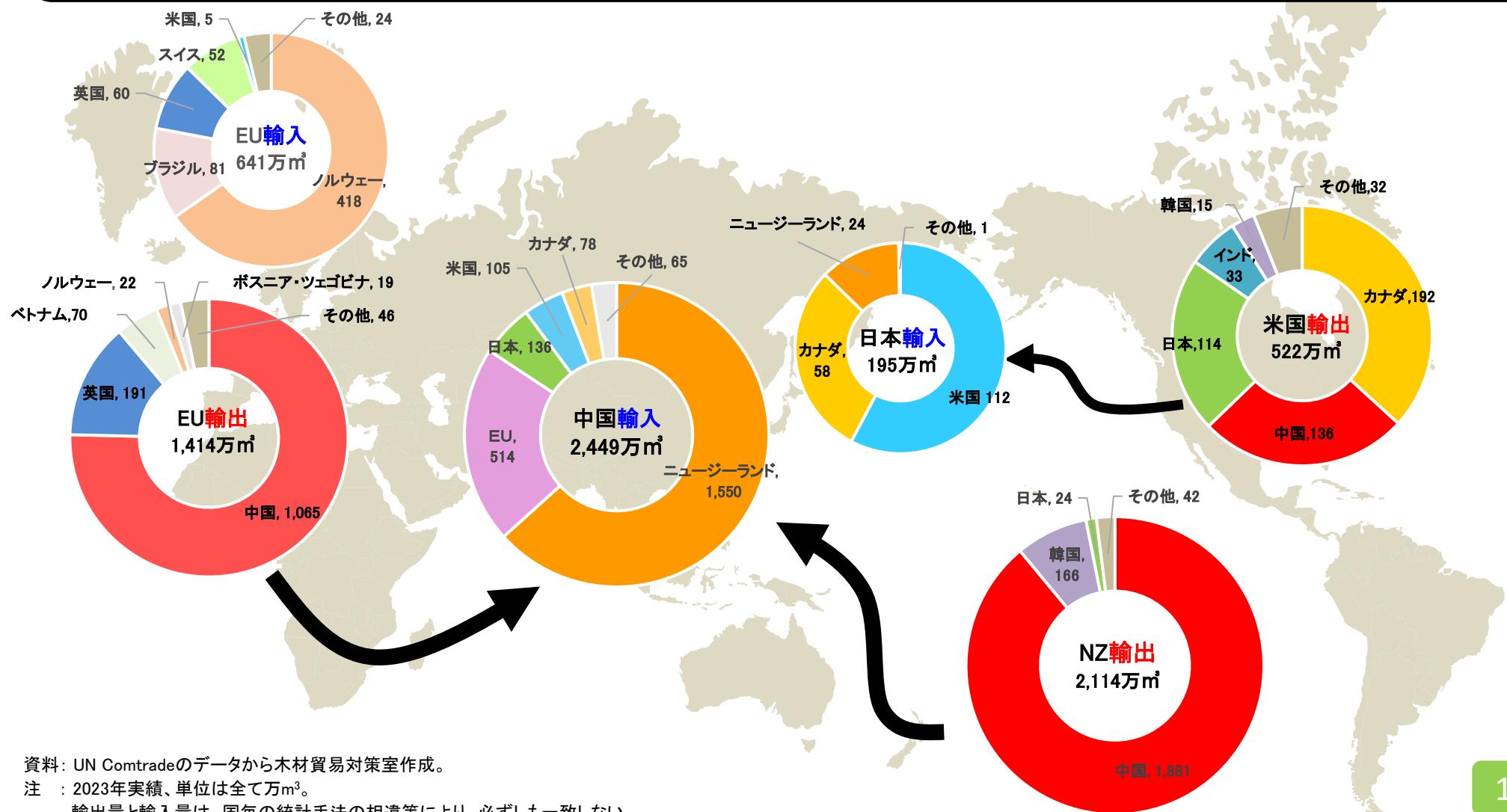
## —針葉樹丸太、針葉樹製材—

令和7年12月

林野庁 木材貿易対策室

# 1. 世界における針葉樹丸太の貿易

- 2023年における世界の針葉樹丸太輸出量は約8,500万m<sup>3</sup>。NZ(25%)、EU(17%)、米国(6%)で全体の48%を占める。
- 同年における世界の針葉樹丸太輸入量は約7,770万m<sup>3</sup>。中国(32%)、EU(8%)で全体の40%を占める。
- 主な流れは、NZ→中国(1,900万m<sup>3</sup>程度)、EU→中国(1,000万m<sup>3</sup>程度)など。
- 日本の針葉樹丸太輸入量は195万m<sup>3</sup>で、世界の3%を占める。米国からの輸入が58%。



## 2. 世界における針葉樹製材の貿易

- 2023年における世界の針葉樹製材輸出量は約1億3900万m<sup>3</sup>。EU(30%)、カナダ(23%)、ロシア(13%)で全体の66%を占める。
- 同年における世界の針葉樹製材輸入量は約1億2700万m<sup>3</sup>。米国(27%)、中国(23%)、EU(9%)で全体の59%を占める。
- 主な流れは、カナダ→米国(2,800万m<sup>3</sup>程度)、ロシア→中国(1,300万m<sup>3</sup>程度)、EU→英国(900万m<sup>3</sup>程度)、EU→中国(600万m<sup>3</sup>程度)など。
- 日本の輸入量は333万m<sup>3</sup>で、世界の3%を占める。EUからの輸入が49%、カナダが23%。

